

各 位

会 社 名 株式会社TSIホールディングス
 代表者名 代表取締役社長 齋藤 匡司
 (東証第一部 コード番号 3608)
 問合せ先 管理本部 広報室長 山田 耕平
 T E L 03(6748)0002

**第 2 四半期(累計)の業績予想と実績との差異、
並びに特別利益及び特別損失の計上に関するお知らせ**

平成 29 年 4 月 13 日に公表しました平成 30 年 2 月期第 2 四半期(平成 29 年 3 月 1 日～平成 29 年 8 月 31 日)の業績予想と本日公表の実績において差異が生じ、また特別利益及び特別損失を計上しましたので、下記の通りお知らせします。

記

1. 平成 30 年 2 月期第 2 四半期連結の業績予想数値と実績値との差異について

(1) 差異の内容

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想(A)	76,000	400	900	400	3.78 円
実 績 値 (B)	73,831	95	767	△8	△0.08 円
増 減 額 (B-A)	△2,168	△304	△132	△408	—
増 減 率 (%)	△2.9	△76.1	△14.7	—	—
(参考)前期第 2 四半期実績	77,181	830	1,236	505	4.61 円

(2) 差異の理由

一部ブランドの不振により、売上高及び売上総利益が予想を下回りました。引き続き販管費の削減に努めたものの、事業効率化のために本社移転を決定したこと並びにシステム改修を積極的に推進したこと等により予想した営業利益及び経常利益を確保するには至りませんでした。また、後述の通り特別利益及び特別損失を計上したため、親会社株主に帰属する四半期純利益は△8 百万円となりました。

2. 特別利益及び特別損失の計上について

(1) 特別利益の計上

投資有価証券の圧縮に伴う売却益 785 百万円が発生したこと等により、871 百万円の特別利益を計上しました。

(2) 特別損失の計上

減損損失 820 百万円を計上したこと等により 1,061 百万円の特別損失が発生しました。

以 上